

県総合体育大会に出場するチーム責任者（監督）への通知連絡

1. 会場に到着後、チーム代表者（監督）が受付を行い、大会参加料（3,000円）を支払う。この際、当日のコンポジションシートを6枚（切り離した状態）、チーム表示2枚を提出する。また、事前の登録から「エントリー変更（スタッフ・選手）」がある場合は、HPからダウンロードしその「届け」を受付に提出する。2日間とも同様に行うものとする。
*船橋アリーナにマイクロバスを駐車する場合は駐車料金（1,000円）を受付時に支払うこと。
2. 試合前の「練習時のサポート生徒」は制限しない。プロトコル後フロアには、学校代表・監督・コーチ・マネージャー・登録選手12名とする。それ以外の生徒・関係者は定められた場所で応援・観戦する。
3. プロトコルは試合開始時間の11分前とする。
4. 1日目、第1試合の開始前に開始式を行う。開始式には第1試合のチームがスタッフ・選手ともにベンチ前に整列する。サブコートのチームも同様にメインアリーナにて開始式に参加する。また、2日目にコートにて表彰を行う。
5. 1日目、第1試合の補助役員（ラインジャッジ・点示・記録員）は、各コートの第3試合のチームから9名出して行う。第2試合以降の補助役員は前試合の敗退チームから9名役員を出し、同様に行うものとする。補助役員は登録選手であるかどうかを問わない。
6. 2日目、第1試合の補助役員は第2試合から、第2試合以降の補助役員は前試合の敗退チームから9名出して行う。
7. 決勝の補助役員は第3試合の敗退チームから3名ずつ出して行う。
8. 試合開始・終了時の選手の挨拶は吹笛後、アタックライン上に整列し、相手チームに拍手を送る。（感染対策）
9. 本大会では熱中症対策として、すべてのセットにおいてどちらかのチームが13点に達した際、及び30-30に「給水のためのタイムアウト（30秒間）」を実施する。
10. 試合前の練習については、直前に試合を行うチームのみフロアでの練習を認める。原則、試合前に「5分間」の練習時間を両チームに許可し、両チームの責任者が相談してコートを使用する（連続試合間は15分とする）。試合設定時間（別紙参照）に則って試合を行う。前の試合が早く終了した場合においても、コートでの練習時間の通りとする。
11. 試合の際は、監督・コーチ・学校代表（教職員）・マネージャーは所定のマークを左胸につけること。学校代表は名札を各チームで用意する。外部指導者については大会申込時に「申請書」を提出する。
12. チームスタッフの服装はハーフパンツ（足が見える服装）・ランニングシャツは認めない（学校代表も同様）。
13. 貴重品は各チームで責任をもって管理する。ゴミは各チームで必ず持ち帰る。
14. 落とし物、忘れ物のないように留意する。忘れ物は県本部で保管し3日間連絡がない場合は処分する。
15. 施設・設備の破損には十分注意する。破損した場合は各チームで責任を持ち、県本部役員に連絡する。
16. 横断幕の設置については「避難掲示」を隠さないようにする。また、大会役員の指示に従う。
17. 出場チームにはプログラムを2冊配布する。プログラムの注文は原則、事前の注文によるものとするが、特当日の販売も行う。（注文した冊数の代金は受付にて支払うこと）。
18. 外部コーチ「承諾書」は大会当日に受付で受け取ること。
19. 試合前のコート練習は、審判員・大会役員の許可を受けてからコートに入ること。
20. ユニフォームは、日本中体連競技規則に則って取り扱う。靴下についても同様である。
*ユニフォームは上下ともにすべて同じ物であること。靴下はくるぶしソックスを認めない。同色とする。
21. 各チームは大会運営に協力し、大会本部の指示に従って行動すること。